

### ■第3回策定会議の意見の振り返り

項 目		意 見
全体		<ul style="list-style-type: none"> <li>・冊子、防災カードに「地域」という視点を盛り込む</li> <li>・字を大きくする</li> <li>・色や見出しの統一</li> <li>・イラストにより分かりやすく表現</li> </ul>
1 災害から身を守る	中区の災害特性	—
	避難行動ページ全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・危機感を持ってもらえるような文言の追加</li> <li>・表現方法の統一（情報が入手できる場合など）</li> </ul>
	地震	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所へ行く必要のある自宅の壊れた状況を示す</li> <li>・幼稚園や小学校における子どもの対応</li> </ul>
	風水害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下道などの冠水の危険性を追加</li> <li>・中小河川の氾濫の危険性を追加</li> <li>・避難情報の分かりやすい表現</li> </ul>
	土砂災害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分かりやすい避難行動の表現</li> </ul>
	地震被害想定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被害想定に対して、あくまで想定であり、想定にとらわれないことを明記</li> <li>・液状化危険度図の凡例の説明を追加</li> <li>・自分の地域の被害想定が分かる図面表現</li> </ul>
	防災施設マップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地名の表記など、自分の地域が分かる図面表現</li> <li>・避難所以外の身近で安全な場所の周知（身近な場所として公民館や公園等明記）</li> </ul>
2. 災害に備える	情報を得る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報入手方法をフローで分かりやすく表現</li> </ul>
	事前にできること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備蓄品としてローソクを懐中電灯に変更</li> <li>・建物の耐震補強の重要性を記述</li> </ul>
	災害時に役立つ知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ AEDの設置は少ないため、掲載すべきか検討が必要</li> <li>・日頃から危険を回避することの重要性を記述</li> </ul>
	災害時要援護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要援護者の定義を記述（ケガをすれば誰でも要援護者となりうることも含めて記述）</li> <li>■ 妊婦に関する記述の追加</li> </ul>
	自主防災隊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コミュニティ醸成の重要性を記述</li> </ul>
3. わが家の 防災チェック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の避難経路を書き込むスペースをつくる</li> </ul>	

■：別冊に記載する事項